

 みんなが安心して暮らせるまちに!



ふ く し
ね っ と
多 可

発行日
平成20年4月1日
第15号



お知らせ

今年度から
毎月発行になります。
どうぞ楽しみに。

のんびりやの
オニがやってきた!

3月8日(土)、子育て中の親子(20組)が、多可高校生(13名)とボランティア(4名)のみなさんと一緒に“1ヶ月遅れの節分”を行いました。

高校生のおにいちゃんおねえちゃんたちが、絵本の読み聞かせやオニごっこをしてくれました。オニに変身したおにいちゃんたちに、こどもたちは「オニは外～」のかけ声とともに、力いっぱい豆をぶつけていました。

一番盛り上がったのは、チームごとの「巻き寿司競争」。どのチームが一番長く巻けるかを競い合いました。うれしそうに具をのせたり、遊び心いっぱいでお手伝いをするこどもの横で、お母さんたちはちょっとでも長く巻こうと真剣そのもの。結果、優勝チームは3m51cmという大記録! 最後は、みんなで長〜い長〜い巻き寿司をおいしくいただきました。

発行／社会福祉法人多可町社会福祉協議会

- | | | |
|--------------------|------------------------------|---------------------------|
| ◆ 本部・中支部地域福祉推進センター | 〒679-1133 多可郡多可町中区粕屋434番地11 | Tel. 32-3425 Fax. 32-4162 |
| ◆ 加美支部地域福祉推進センター | 〒679-1327 多可郡多可町加美区市原41番地 | Tel. 30-8151 Fax. 36-1099 |
| ◆ 八千代支部地域福祉推進センター | 〒677-0121 多可郡多可町八千代区中野間131番地 | Tel. 37-0360 Fax. 37-1547 |

活動報告

サロンスタッフ研修会

町内各地区でサロンに取り組まれているスタッフを対象に、研修会を開催しました。今年度は「ふれあいいきいきサロンパンフレット」を作成し、そのパンフレットに基づいて、サロンの年間の流れや提出していただく書類などの事務説明を行いました。

その後、各支部に分かれて情報交換を行いました。「うちのサロンはお昼ご飯を作っているけど、家にある材料は持ち寄っていますよ」とか「うちはこの前から会費を取るようになりました」、「漬物やおはぎを作ってこられる方がいて、みんなで食べたりしていますよ」など、自分たちのサロンの話をしてもらうことで、それぞれのサロンの状況が見えてきました。すると、「そんな方法もあるのか…。うちでもやってみよう!」という声や「こんな場合はどうしているの?」とさらに質問される方もあり、あっという間に時間が過ぎました。また、サロン運営上の悩みや社協への要望なども聞くことができました。現在各地区にあるサロン活動を細く長く続けていただけるように、また、まだサロンができていない地区にもサロンが広がっていくように、社協は今後さらにサロンへの支援を行っていきます。



朗読ボランティアとリスナーの交流会

第2回目となる朗読ボランティアとリスナーの交流会を3月18日(火)に開催しました。ボランティア12名、リスナー7名と前回よりも多い参加がありました。

午前中はエアレーベンやちよで「こね・のばし・切」の手順でそば打ち体験をしました。今回が初めての人、すでに4回目となる人とさまざまでしたが、みんなで協力し合っておいしそうなおそばが出来あがりました。

午後は第1回目と同じくお茶を飲みながら情報交換をしました。テーブルの内容や配送方法について、また事務局への要望などいろいろな意見を聞くことができました。

帰りには地域の食材を生かした特産品開発に取り組まれている「みつばグループ」の代表であり、また朗読ボランティアのメンバーである安藤松子さんから加美特産の「とりめしの具」を参加者1人ずつにおみやげとしていただきました。安藤さん、ありがとうございました。

第3回目は9月頃に予定しています。みなさん、是非参加してください。



親子遊び交流会

3月19日(水)、稲荷コミュニティセンターにて、子育て中の親子を対象とした親子あそび交流会を実施しました。

「こどもとどんなあそびをしたらいいかわからない」「あそびがマンネリ化してしまっていて…」というお母さんたちの声をよく聞きます。そこで、生涯学習サポート兵庫の榎本英樹氏を講師に迎え、ギター演奏に合わせた手あそびやネクタイを使ったあそび方など、とても楽しく指導していただきました。親子でスキンシップをとることの大切さもわかり、ますます親子の絆が深まったようです。



育 成会学齢期部とボランティアとの交流会

3月23日(日)、多可町手をつなぐ育成会学齢期部とボランティアとの交流会を但馬牧場公園に行き、ソーセージづくりを体験しました。

19名の参加で初めてのソーセージづくりに挑戦しました。真剣にミンチ肉をこねてウイナーメーカーに入れ、腸皮に詰め約5°間隔ごとに糸でくくりお湯でボイルし出来あがり。自分たちで作ったソーセージをみんなで試食して楽しいひとときを過ごしました。



ボ ランティア中支部交流会

3月5日(水)、中央公民館大ホールにて、中支部交流会を行いました。

当初はグランドゴルフを予定していたのですが、当日はあいにくの雪だったので、室内での“囲碁ボール大会”となりました。グループ対抗戦で、会場内は次第に白熱していき、26名の参加者のみなさんは真剣勝負をされていました。



お知らせ

ボランティア連絡会 総会・交流会のご案内

日 時 平成20年4月18日(金)
午前10時～

場 所 エーデルささゆり
チャペルにて

★総会終了後、グランドゴルフでの
交流会

弁護士による無料法律相談

日ごろ、疑問に思われていることや悩みなど、お気軽にご相談ください。(相談時間は1人30分とさせていただきます。)

と き 平成20年5月16日(金)
午後1時～4時まで

と ころ 稲荷コミュニティセンター 会議室2
(多可町中区糺屋434-11)

申込み 予約が必要ですので、平成20年5月12日
までにお申し込み下さい。

多可町社会福祉協議会 本部 (0795) 32-3425



インタビューコーナー

第1回目のインタビューのお相手は、“春蘭弁当チラシお絵かきボランティア”として8年以上活動していただいた、藤原ほしのさんです。この春、松井小学校を卒業されました。

☆このボランティアを始めたきっかけは何ですか？
「お姉ちゃんがしていたからです」

☆8年以上もの間、ボランティアを続けることができたのはどうしてだと思いますか？
「友達が手伝ってくれたからです」

☆松井小学校と杉原谷小学校の児童が、福祉学習の一環として“春蘭弁当チラシお絵かきボランティア”をしています。みんなにメッセージをお願いします。
「しんどい時もあると思うけど、これからもがんばって
続けてほしいと思います」

藤原ほしのさんは、保育所の時から毎週木曜日に配る“春蘭弁当チラシお絵かきボランティア”として活動していただきました。松井小学校と杉原谷小学校の協力により、活動が第5週目の木曜日のみになりました。長い間ありがとうございました。



友達の藤村さん 藤原さん

多可町社協では、藤原さんに続く第5週目のみの“春蘭弁当チラシお絵かきボランティア”を今後も募集いたします。興味を持たれた方はご連絡ください。



善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

平成20年2月1日～平成20年2月29日預かり分 合計 **425,019円**

● 中支部

預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
2月 1日	人類愛善会(高岸)	一般預託
2月 1日	開拓松葉園(奥中)	一般預託
2月 6日	生命の貯蓄体操西脇支部 笹倉	一般預託
2月20日	土田 武史(門前)	供養預託
2月22日	小西 幸代(坂本)	供養預託
2月27日	部落解放同盟 多可東山支部	一般預託
2月28日	奥中観音寺仏教婦人会	一般預託

社会福祉協議会では、みなさまからお寄せいただく善意銀行への預託金が、福祉活動をすすめる中で、大きな財源となっております。
(敬省略)

● 加美支部

預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
2月 7日	加美区新成人一同	一般預託
2月12日	竹本 範雄(豊部)	供養預託

● 八千代支部

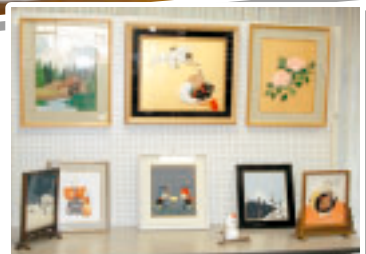
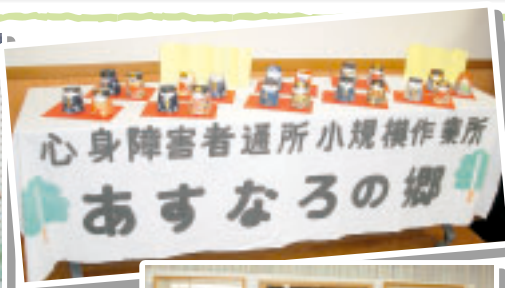
預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
2月 5日	市位 好文(大屋)	一般預託
2月 5日	藤田 陽彦(下野間)	一般預託
2月18日	Y.O	一般預託
2月18日	翁田 八五郎(大屋)	供養預託
2月26日	横山 裕行(赤坂)	供養預託



支部情報

八千代支部では、ロビーの空間を利用して「趣味の作品展」を開催しています。心のこもった作品が部屋をあたたく包み、心がいやされます。

ぜひお越しいただき、すてきな作品をご覧ください。また、趣味をお持ちの方、ご協力をお願いいたします。



心配ごと相談のお知らせ

民生委員・児童委員が相談に応じます。

・中 区
午前9時～正午

アスパル

● 4月 3日(木) 清 水 隆 迎 山 功

・加 美 区
午前9時～正午

加美地域局

● 4月 8日(火) 中 道 忠 憲 足 立 順 男

・八千代区
午後1時30分～3時30分

**ささゆり
ふれあいセンター**

● 4月16日(水) 小 林 忠 良 西 浦 清 志

地域福祉推進計画

多可町社協では、第1次地域福祉推進計画を地域のみなさまや関係機関の参画のもと策定しました。作成するにあたっては、地域の実情や住民のみなさまのニーズや意見を把握するためにアンケートを実施、また日頃の社協活動の点検も行いました。

今年度より、各地区での住民座談会を順次実施します。また、小地域福祉活動の推進にさらに取り組んでいきます。